

# 人を育てる英語教育

田尻悟郎の授業は大学生の人生にどう影響を与えているのか

日時：2023年8月26日(土)13:00～16:30

会場：神奈川大学みなとみらいキャンパス4階(4019講堂)

参加費：無料 \* 要予約(先着300名まで) ←詳しくはこのチラシの裏面を参照

12:30～13:00 受付

13:00～13:05 開催趣旨と当日の流れの説明

## 第一部 田尻先生、語る

13:05～14:30 講演「私の教育理念と実践」(講演者＝田尻)

14:30～14:50 休憩

## 第二部 田尻実践の分析

14:50～15:20 パネルディスカッション(司会＝横溝、パネリスト＝久保野・田尻)

15:20～15:50 インタビュー調査者からの報告(報告者＝柳瀬)

15:50～16:20 質疑応答(司会＝柳瀬)

16:20～16:30 まとめ



講師

田尻悟郎(関西大学外国語学部教授)

久保野雅史(神奈川大学外国語学部教授)

柳瀬陽介(京都大学国際高等教育院教授)

横溝紳一郎(西南学院大学外国語学部教授)





### 田尻悟郎(たじり・ごろう) 関西大学外国語学部教授

「もっと知りたい」「もっと知ってもらいたい」という気持ちを引き出す授業、知的で面白い活動、生徒が家庭学習をやる気になるための教材や学習内容等について、実践・研究を続けている。主な著書として、『おたちょこ』(正進社)、『知ってる英語で何でも話せる！発想転換トレーニング』(コスモピア)、『田尻悟郎の英語教科書活用術！－知的で楽しい活動&トレーニング集』(教育出版)、『英文法これが最後のやり直し！』(DHC)、『(英語)授業改革論』(教育出版)等がある。



### 久保野雅史(くぼの・まさし) 神奈川大学外国語学部教授

英語教員養成に加え、中学校・高校の英語教育改善(音声指導、文法指導、テストイング)や教育政策について発信を続けている。主な著書に、『Q&A 高校英語指導法事典』(共編著・教育出版)『英語授業ハンドブック(高校編)』(共編著・大修館書店)、『英会話・ぜったい音読(入門編)』(共著・講談社インターナショナル)。『教科書だけで大学入試は突破できる』(分担執筆・大修館書店)、『英語で教える英文法』(分担執筆・研究社)等がある。



### 柳瀬陽介(やなせ・ようすけ) 京都大学国際高等教育院教授

アカデミックライティングを中心に教養教育の英語科目を教える。哲学的な枠組みを使いながら英語教育の実践知を解明しようとする。前所属校の広島大学教育学部での20年間でさまざまな優れた実践者に出会い、自らの職業生活の最後の10年間は実践者として過ごしたいと考え2019年から現職に就く。主要論文に「優れた英語教師教育者における感受性の働き」「学校英語教育は言語教育たりえているのか：意味の身体性と社会性からの考察」など。



### 横溝紳一郎(よこみぞ・しんいちろう) 西南学院大学外国語学部教授

日本語教師養成に加え、国内外での日本語教育・教師教育に関する講演／研修を行う一方で、在住地の博多でさまざまな教育活動に積極的に関わっている。主な著書に、『生徒の心に火をつける－英語教師田尻悟郎の挑戦－』(共著、教育出版)、『リフレクティブな英語教育をめざして－教師の語りが拓く授業研究－』(共編、ひつじ書房)、『日本語教師教育学』(くろしお出版)、『日本語教師のためのアクティブ・ラーニング』(共著、くろしお出版)等がある。

## 【お申込み▼】

右記お申込みフォーム(二次元バーコード)でお申し込みください。

E-mail:[ksakai@bonjinsha.co.jp](mailto:ksakai@bonjinsha.co.jp) (担当:凡人社/坂井)



## 【会場までのアクセス▼】

みなとみらい線「みなとみらい」駅より徒歩約6分

<https://www.kanagawa-u.ac.jp/access/minatomirai/>

本シンポジウムは、2019～2021年度科研費基盤研究(C)「熟達英語教員が見出す中高と大学の英語教育の実践知の共通性と差異性」(課題番号19K00870 研究代表者:横溝紳一郎)の調査結果の公開のために開催されます。